



Excel 内部統制シリーズ

# Super棚卸【パスワード】 クイック評価マニュアル

2012/7/13

Version 1.010

本書の目的は、棚卸【パスワード】の評価を短期に行うことを目的としたものです。  
本運用に当たっては、同・取扱説明書をご覧ください。

# 目次

1. 棚卸【パスワード】の特徴
2. 評価の目的と評価の範囲
3. 動作環境について
4. 評価の順序
5. インストール
6. 機能の確認
7. アンインストール
8. 問い合わせ

お断り:

1. 本ツールにおいては暗号化処理の[CryptMin.dll](http://homepage2.nifty.com/nonnon/Download/CryptMin/index.html)を使用しております。本DllはNonSoftの著作物であり、再配布の許諾を得ております。

<http://homepage2.nifty.com/nonnon/Download/CryptMin/index.html>

2. また本ツールにおいては、VBA保護操作のライブラリとして[K窓](http://www2.aqua-r.tepm.jp/~kmado/)のkcommand.dllを使用しております。

<http://www2.aqua-r.tepm.jp/~kmado/>

## 1. 棚卸【パスワード】の特徴

Excelブックのセキュリティのミニマムの管理は、Excelの固有の機能であるパスワード管理、管理者等の管理に負うところです。

本棚卸【パスワード】は、以下の特徴を有するものです。



複数のExcelブックのミニマムの**管理ツール\***として使えます。

\*: より高度な管理をお求めの場合は、Super棚卸シリーズの他の商品がございます。



ブック毎\*に操作するのではなく、**対象リストの作成で一括して操作**できます。

\*: 市販の他のパスワード解除ツールはブック毎の操作が必要で、管理ツールとしては十分ではありません



未解決の**全てのパスワードの一括解除\***ができます。**辞書モード**では高速となります。

\*: 特殊なロック等がある場合には未対応です。また、Read保護の強制解除はパスワードの強固さに依存して時間を要します。



パスワード解除済みの**全てのパスワードの一括再設定・変更**ができます。



ブックの**プロパティ情報の一括設定・変更**ができます。



式のロック制御や、マクロのパスワード設定が一括してできます。  
このため、**個別のブックのセキュリティの強化**が可能となります。

## 2. 評価の目的と評価の範囲

### ▶ 評価の目的:

本、棚卸【パスワード】が有意義なものなのかどうかを短期間で評価する。  
このため、評価の範囲は主要な部分に限っています。

### ▶ 評価の範囲: 本パッケージの機能ブロックと本書での評価の範囲を示します。

- ▶ 評価用の管理リストの作成方法: 添付のサンプルを使用
- ▶ 作成した管理リストにて、パスワードの一括強制解除と再設定の方法
- ▶ 作成した管理リストにて、ブックプロパティの一括操作の方法
- ▶ 作成した管理リストにて、セキュリティ強化の方法

以上の4点を理解することで、本パッケージの有用性の理解ができます。

### 3. 動作環境



#### 実行環境(インストーラ、アドイン)と利用アカウント

OS種別			起動Excel(アドイン環境)					利用アカウント	
OS名	SP	ビット版	2000 SP4	2002 SP3	2003 SP3	2007 SP2	2010 SP1	Administrator	ユーザ
Windows 2000/Pro	SP4	32	●	●	●	× <sup>*3</sup>	× <sup>*3</sup>	●	●
Windows 2000/Server	SP4	32	●	●	●	× <sup>*3</sup>	× <sup>*3</sup>	●	●
Windows XP/Pro	SP3	32	●	●	●	× <sup>*2</sup>	● <sup>*1</sup>	●	●
		64	●	●	●	× <sup>*2</sup>	● <sup>*1</sup>	●	●
Windows 2003/Server	SP4	32	●	●	●		● <sup>*1</sup>	●	●
Windows Vista	SP2	32	●	●	●	× <sup>*2</sup>	未評価	●	● <sup>*4</sup>
	SP2	64	未評価			× <sup>*2</sup>	未評価		
Windows 7	SP1	32	●	●	●	× <sup>*2</sup>	未評価	●	● <sup>*4</sup>
	SP1	64	●	●	●	× <sup>*2</sup>	未評価	●	● <sup>*4</sup>
	SP1	XP Mode	●	●	●	× <sup>*2</sup>	● <sup>*1</sup>	●	● <sup>*4</sup>

未: 現在、動作を確認できていません

\*1: Excel 97～2003互換モードで使用

\*2: Excel VBAの互換が確保できないため

\*3: インストールできない

\*4: Administratorでインストール後に、ユーザアカウントで再度インストール

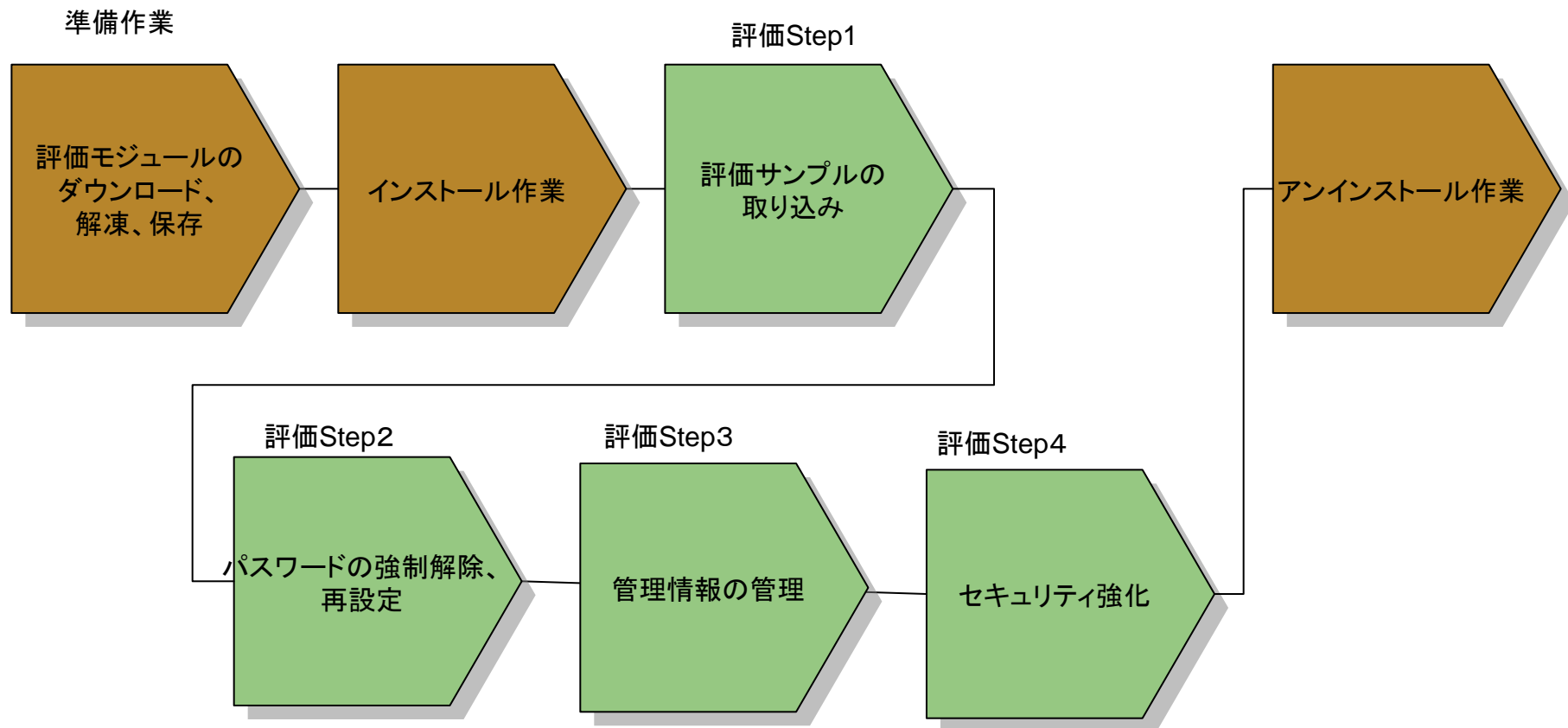
注意: 複数のExcel版をインストールされている場合は、デフォルトで起動されるExcelが対象となります



#### パスワード制御の対象Excelブックの拡張子

Excel拡張子	サポート	備考
.xls	●	Excel 97～Excel 2003の標準 Excel 2007～Excel 2010の互換モード
.xlsx(4桁)	×	Excel 2007～Excel 2010の標準

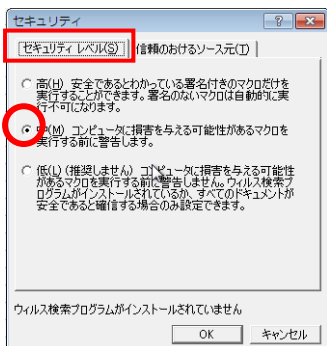
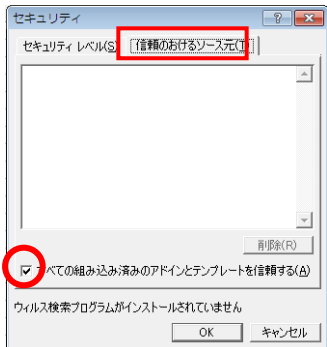
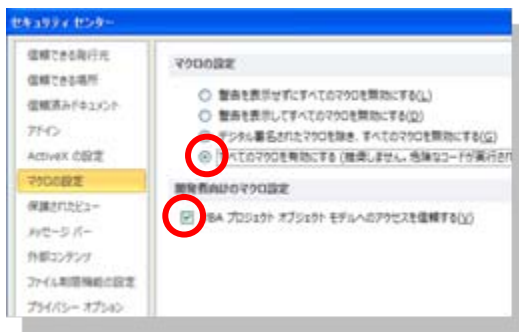
## 4. 評価の順序



## 5. インストール

### 5.1 Excelのマクロのセキュリティレベルの設定

本品はExcelのVBA(マクロ)で動作するため、使用に当たってはマクロのセキュリティレベルの変更が必要です

Excel版数	Excel 2000	Excel 2002,2003	Excel 2010
起動	[ツール]→[マクロ]→[セキュリティ]で設定後に再起動		[Excelオプション]→[セキュリティセンタ]で設定後に再起動
設定内容	 		

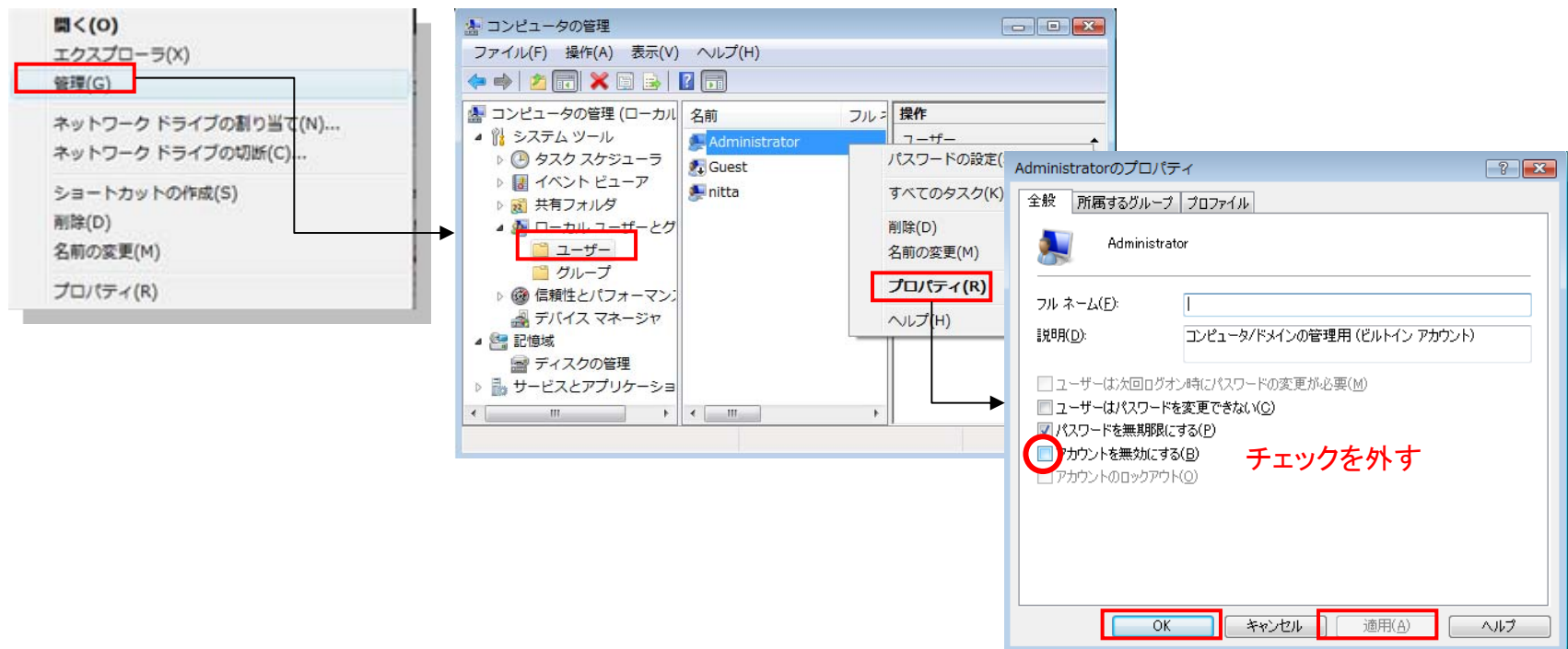
## 5. インストール <続き>

### 5.2 Windows Vista ,7の場合のAdministratorアカウントの表示

Windows 2000,XPでは本設定は不要です。5.3に進んでください。

本OSで使用される場合、インストールは“Administrator”のアカウントでのログインが必要です。  
しかし、デフォルトではAdministratorのアカウントは「ようこそ」画面に表示されていません。  
管理者権限のあるアカウントにて、Administratorアカウントのプロパティを以下のように設定してください。  
「ようこそ」画面に”Administrator”アカウントが表示されます。

[コンピュータ]右クリック

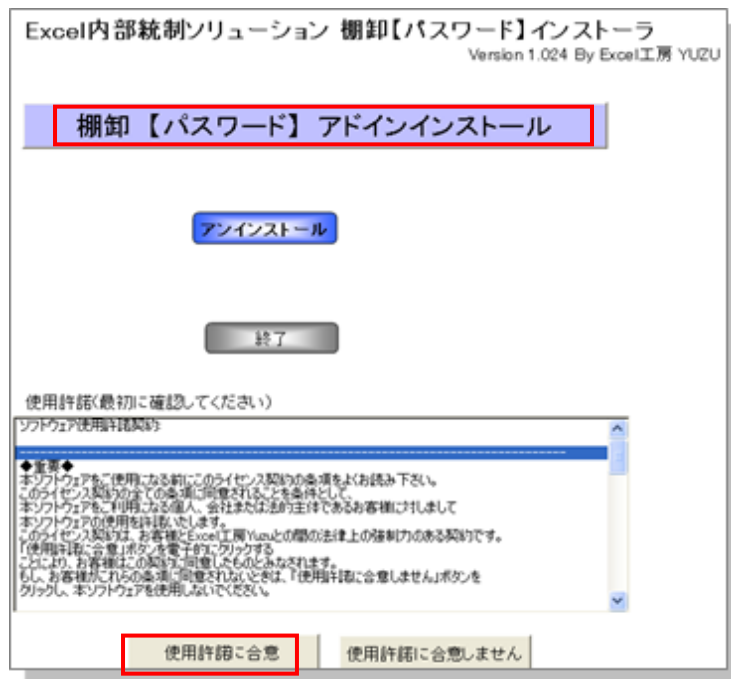




## 5. インストール <続き>

### 5.3 棚卸[パスワード]アドインのインストール

- ①解凍したフォルダに棚卸[パスワード]インストーラ.xlsを 起動してください。以下の設定画面が表示されます
- ②使用許諾を確認後に、『棚卸【パスワード】アドインインストール』ボタンを押下
- ③ライセンスキー入力画面にて、評価キーの“1”を入力。インストール後、30日間有効なキーです。
- ④ログ保存フォルダを設置します。デスクトップ等に“Logetc”等のフォルダを作成します。
- ⑤正しくインストールが終了すれば、完了メッセージが出力されますので、インストーラを閉じてください。



備考: Windows Vista,7にてユーザアカウントでご利用の場合、最初にAdministratorアカウントでインストール後に、ユーザアカウントに切り替えて再度インストールしてください。

## 6. 棚卸[パスワード]の機能確認

### 6.1 評価Step1：作業用ブックの作成

本アドインは、“棚卸(PW)”の文字列を含むブックにしか作用しない仕様となっています。従って、まず、作業用ブックを作成します。

- ① Excelを起動して、作業用ブックとして“棚卸(PW)\_評価.xls”等の空のブックを作成、保存してください。

注意:保存は必ずExcel 97-2003互換で行ってください。

- ②作成した作業用ブックを起動すると、アドインが有効になります。アドインのコマンド表示はExcel版によって異なります。

Excel版数	Excel 2000、2002,2003	Excel 2010
操作	[ツール]→	[アドイン]タブを表示
		 <div data-bbox="1178 1156 1835 1256">これが、棚卸[パスワード]用のコマンドメニューです。 ”棚卸(PW)”を含まないExcelブックでは表示されません。</div>

## 6. 棚卸[パスワード]の機能確認 <続き>

### 6.2 Step1 : 評価対象ブックの管理リストへの取り込み

パスワード操作の一括処理を行うために、対象となるブックを5.4で作成した作業用ブック上の情報を取り込みます。

- ①評価の対象の準備: 解凍フォルダ内にサンプルが添付されていますので、デスクトップ等にコピーしてください。
  - ・評価用のサンプルを独自に用意されてもかまいません。
  - ・サンプルはブック、シート、マクロの保護が有効に設定されています。
- ②リストの作成: ガイダンスに従ってリストを作成  
添付サンプルでは以下の作業ブックが作成されます。

<Excel棚卸【パスワード】>・<まとめてパスワード強制解除>・<解析・管理リストの作成>にて、  
添付サンプルの“¥棚卸PWSample¥複合保護”フォルダを指定

選択	ID	FileName	パスワード解除状態										
			Read	rPW	Write	wPW	Book	bPW	Sheet	sPW	sList	Macro	mPW
	1	BT10.mowl.Q.xls					※		※		1 *3	※	
	2	BT1.mowl.Q.xls					※		※		1 *3	※	
	3	BT2.mowl.Q.xls					※		※		1 *3	※	
	4	BT3.mowl.Q.xls					※		※		1 *3	※	
	5	BT4.mowl.Q.xls					※		※		1 *3	※	
	6	BT5.mowl.Q.xls					※		※		1 *3	※	
	7	BT6.mowl.Q.xls					※		※		1 *3	※	
	8	BT7.mowl.Q.xls					※		※		1 *3	※	
	9	BT8.mowl.Q.xls					※		※		1 *3	※	
	10	BT9.mowl.Q.xls					※		※		1 *3	※	

サンプルのファイル名

3シートの内、一番目の  
シートに保護あり。

ブック、シート、マクロの保護パスワード  
が設定されている。未解決のパスワード

## 6. 棚卸[パスワード]の機能確認 <続き>

### 6.3 Step2 : パスワードの強制解除

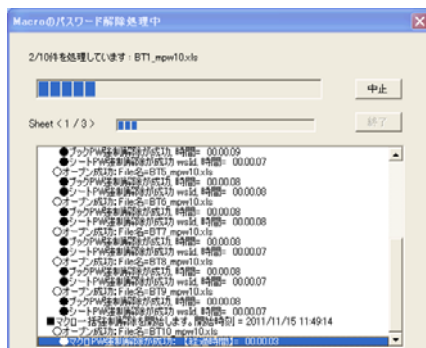
①解除対象を選択:「選択」列のセルを選択(個別、複数)

棚卸【A】		
選択	ID	FileName
<input type="radio"/>	1	BT10.mowl0.xls
<input type="radio"/>	2	BT1.mowl0.xls
<input type="radio"/>	3	BT2.mowl0.xls
<input type="radio"/>	4	BT3.mowl0.xls
<input type="radio"/>	5	BT4.mowl0.xls
<input type="radio"/>	6	BT5.mowl0.xls
<input type="radio"/>	7	BT6.mowl0.xls
<input type="radio"/>	8	BT7.mowl0.xls
<input type="radio"/>	9	BT8.mowl0.xls
<input type="radio"/>	10	BT9.mowl0.xls

ポイント! 「選択」セルを選択すると、高度な選択が可能です。

②未解決パスワードの強制解除

<Excel棚卸【パスワード】>・<まとめてパスワード強制解除>・<シート・ブック・マクロパスワード強制解除>にて  
ポイント! Read,Writeのパスワードの強制解除のときは、<Read/Write保護の強制解除> を選択



《進捗ステータス》

機加【】			※ 解決済PW ※		※ 未解決PW ※		※ 設定済PW ※		※ 一時無効PW ※		※ PW無し	
選択	ID	FileName	パスワード解除状態									
			Read	rPW	Write	wPW	Book	bPW	Sheet	sPW	sList	Macro
●	1	BT10.mowl0.xls										
●	2	BT1.mowl0.xls										
●	3	BT2.mowl0.xls										
●	4	BT3.mowl0.xls										
●	5	BT4.mowl0.xls										
●	6	BT5.mowl0.xls										
●	7	BT6.mowl0.xls										
●	8	BT7.mowl0.xls										
●	9	BT8.mowl0.xls										
●	10	BT9.mowl0.xls										

《未解決パスワードの強制解除状態》: 全てのパスワードが外された状態です。  
ハイパーリンクが設定されていますので、ファイルを開いて確認できます。

ポイント! 高速に、一括して、解除できました。

エラー処理: マクロ保護の解除の場合、たまにパスワード入力画面が裏に作成され入力待ちで処理がストップする場合があります。  
このような場合はタスクマネージャを起動すると、待機画面が表示されますので、キャンセルを実行後に再度解除してください! 2

## 6. 棚卸[パスワード]の機能確認 <続き>

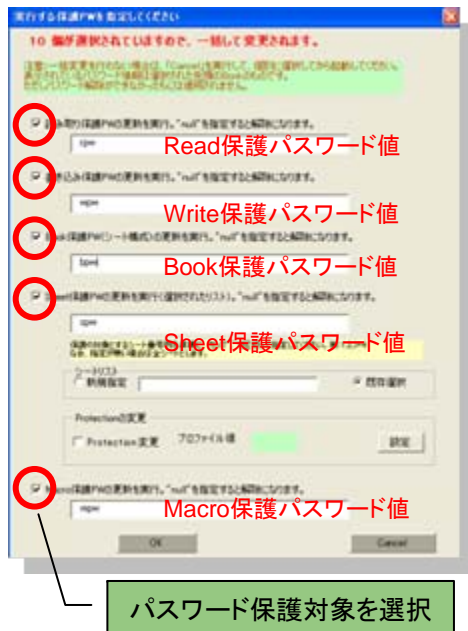
### 6.4 Step2 : パスワードの一括設定

パスワードを一括して設定・変更が可能になります。

①設定対象を選択:「選択」列のセルを選択(個別、複数)

②未解決パスワードの強制解除

<Excel棚卸【パスワード】>・<まとめてパスワード強制解除>・<PWの確認と一括設定>・「パスワードの変更」にて



《設定パスワードの定義》

※ 解決済PW			※ 未解決PW			※ 試定前PW			※ 一時解除PW			※ PW無し	
選択	ID	FileName	パスワード解除状態										
			Read	rPW	Write	wPW	Book	bPW	Sheet	sPW	sList	Macro	mPW
●	1	BT10.mowl.Oxls	※	rpw	※	mpw	※	bpw	※	spw	1,2,3*3	※	mpw
●	2	BT1.mowl.Oxls	※	rpw	※	mpw	※	bpw	※	spw	1,2,3*3	※	mpw
●	3	BT2.mowl.Oxls	※	rpw	※	mpw	※	bpw	※	spw	1,2,3*3	※	mpw
●	4	BT3.mowl.Oxls	※	rpw	※	mpw	※	bpw	※	spw	1,2,3*3	※	mpw
●	5	BT4.mowl.Oxls	※	rpw	※	mpw	※	bpw	※	spw	1,2,3*3	※	mpw
●	6	BT5.mowl.Oxls	※	rpw	※	mpw	※	bpw	※	spw	1,2,3*3	※	mpw
●	7	BT6.mowl.Oxls	※	rpw	※	mpw	※	bpw	※	spw	1,2,3*3	※	mpw
●	8	BT7.mowl.Oxls	※	rpw	※	mpw	※	bpw	※	spw	1,2,3*3	※	mpw
●	9	BT8.mowl.Oxls	※	rpw	※	mpw	※	bpw	※	spw	1,2,3*3	※	mpw
●	10	BT9.mowl.Oxls	※	rpw	※	mpw	※	bpw	※	spw	1,2,3*3	※	mpw

《パスワードの一括設定状態》: 本例では全てに設定

ポイント! 高速に、一括して、パスワードを設定できました。

## 6. 棚卸[パスワード]の機能確認 <続き>

### 6.5 Step3 : ブックプロパティ情報の一括設定

ブックプロパティ情報の一括設定・変更が可能になります。

①設定対象を選択:「選択」列のセルを選択(個別、複数)

②未解決パスワードの強制解除

<Excel棚卸【パスワード】>・<まとめてパスワード管理>・<管理情報の変更>にて

《定義画面》

《設定結果》

Excel Property Info.					
Company	Manager	Creator	CreatedDate	UpdateTime	Comments
業務部	田中部長	遠藤主任	2011/11/6 12:45	2011/11/25 11:15	
業務部	田中部長	遠藤主任	2011/11/6 12:45	2011/11/25 11:15	
業務部	田中部長	遠藤主任	2011/11/6 12:45	2011/11/25 11:15	
業務部	田中部長	遠藤主任	2011/11/6 12:45	2011/11/25 11:15	
業務部	田中部長	遠藤主任	2011/11/6 12:45	2011/11/25 11:15	
業務部	田中部長	遠藤主任	2011/11/6 12:45	2011/11/25 11:15	
業務部	田中部長	遠藤主任	2011/11/6 12:45	2011/11/25 11:16	
業務部	田中部長	遠藤主任	2011/11/6 12:45	2011/11/25 11:16	
業務部	田中部長	遠藤主任	2011/11/6 12:45	2011/11/25 11:16	
業務部	田中部長	遠藤主任	2011/11/6 12:45	2011/11/25 11:16	

## 6. 棚卸[パスワード]の機能確認 <続き>

### 6.6 Step4 : セキュリティ強化機能

棚卸[パスワード]を使用して、パスワード、プロパティの管理ができることが理解できました。

さらに、棚卸[パスワード]では個別ブックのセキュリティを強化することが可能です。提供している機能は以下の表に示すとおりです。

セキュリティ強化機能	どのようなセキュリティ強化が期待できるのか
VBA保護	マクロを含むブックには、不正な改造を避けるためにも保護が必須です。 6.4で紹介した一括パスワード設定機能で、マクロの有無に関係なく保護をかけることも可能ですが、マクロを含むブックのみに保護をかけたい場合に便利です。
式のロック処理	式が定義されている場合も、不正な改造を避けるためにもセルのロック、およびシートの保護が必須です。 6.4で紹介した一括パスワード設定機能で、シート保護の設定は可能ですが、式の定義されたセルのロックは行っていません。
空白シートの削除	Excelの仕様として、式のセルのロック、シート保護がされていても、当該ブックに空白シートがあれば、シートの全セルを選択して、空白シートに貼り付けるとセルのロック、シートの保護は破られます。結果として当該ブック内での改造が自由になります。予め空白のシートを削除しておき、ブック保護を設定しておけば、このような操作は当該ブックにおいてはできなくなります。

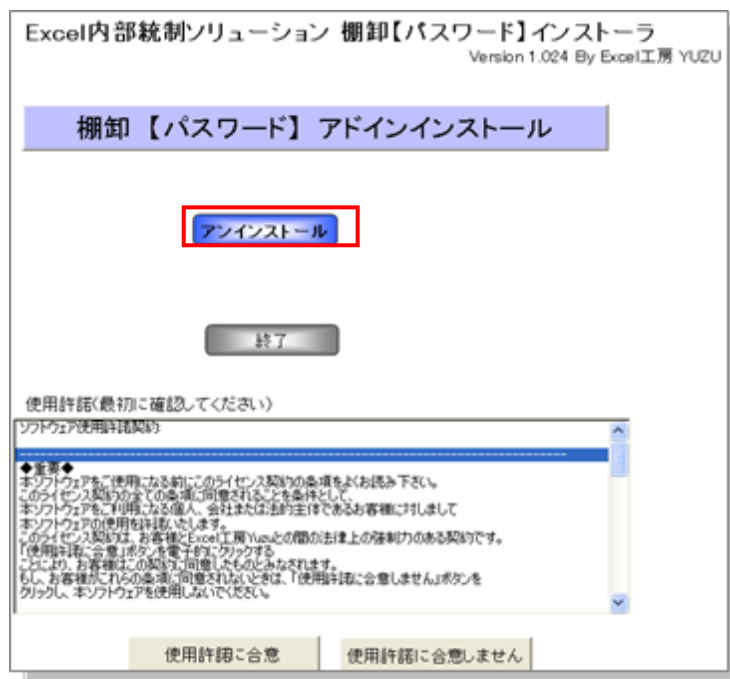
#### ①設定対象を選択とセキュリティの強化

<Excel棚卸【パスワード】>・<セキュリティ強化>・上記に機能選択 にて

## 7. アンインストール

評価が完了しましたら、アドインのアンインストールを実行してください。

なお、評価期間が満了した場合、アドインは無効に設定されますので、改めてアンインストールを行ってください。





## 8. 問い合わせ

評価版パッケージに関して、『操作マニュアル』記載事項の不備等に関する購入前の問い合わせを行うことが可能です。

なお、

1. 問い合わせに際して、予め別冊の『操作マニュアル』を参照ください。
2. 評価版の品質等に関する対応は行っておりません。

### ■ クレームフォーム／ライセンスキー更新

1. 対象の製品を選択してください。
2. ご利用中のライセンスキーを記入してください。
3. 以下のフォームより、必要事項(\*)は必須)を入力のうえ送信してください。

お名前(*)	<input type="text"/>
メールアドレス(*)	<input type="text"/> <input type="text"/> (確認用)
対象商品(*)	Super棚卸【パスワード】 ▼
ライセンスキー(*)	<input type="text"/>
タイトル(*)	<input type="text"/>
内容(*)	<div><div></div></div>
添付ファイル (不具合画面 のキャプチャ用)	<div><div></div><div></div><div></div></div> <div>参照... 参照... 参照...</div>

左記、フォームページの問い合わせフォームにてお願いします。

評価版のライセンスキー="1"を指定してください。

送信する

リセット